

土地利用

茅ヶ崎海岸にふさわしい土地利用のために

自然環境と景観形成に配慮した海岸としての自然空間の確保 建築物等のボリューム抑制 敷地内のオープンスペースの確保及び緑化の促進

【土地利用ゾーニング】

- サイクリング道路の南側、砂浜を中心とするゾーンは、自然環境を保全していくこととし、必要以上に手をかけないものとする。
- 国道 134 号南側沿道からサイクリング道路に至るゾーンは、建物等の建築が可能なゾーンであるが、建築物等のボリュームを抑制するとともに、将来的にオープンスペースの確保や緑地化を目指す段階的な土地利用を図る。
- グランドプランでは、上記の土地利用を誘導していく推進主体を設立するとともに土地利用のルールづくりを実現方策として定める。

景観形成

豊かな景観形成のために

海岸が潜在的に持つ豊かな自然景観の形成 デザインコードとアクションコードに基づいた景観の形成 景観地区の指定による良好な景観の確保

【景観づくり】

- 海岸が潜在的に持つ豊かな自然景観の形成
- 砂浜や海岸の自然植生の維持・再生
- 地区内コミュニティの形成
- 漁村としてのたたずまいの確保
- 景観に配慮した建築物の高さ制限
- 統一コンセプトによる景観の形成
- レジャー拠点としての景観の形成
- 自然環境の再生と景観の修復
- 自然景観、自然環境に配慮した漁業関連施設の修景と周辺環境整備

茅ヶ崎海岸GPの基本的な考え方

- 潜在的な海岸の自然環境を取り戻す
- 環境に負荷をかけない海岸づくりを進める
- 海岸にふさわしい景観の形成を図る

■空間づくりの理念

○自然環境再生・景観の修復
○ふれ合う・安らぐ・楽しむ
○地域文化の継承

■5つの将来像

○市民の庭
○自然・景観の継承
○ユニバーサルデザインと環境共生
○アメニティと活性化
○空と海のミュージアム

将来像を実現する推進主体の設立

<リーディングプロジェクト>

①自然海浜公園の整備

本来の茅ヶ崎海岸の自然を取り戻し、自然の魅力の中に人々が集まり、共生する自然海浜公園の整備

②土地利用規制と景観誘導

自然環境に負荷を与えず景観に配慮した土地利用規制と景観法を活用した建物等のボリューム、デザイン誘導

緑と自然環境保全

茅ヶ崎海岸の緑と自然環境保全のために

砂浜や海岸の自然植生の維持・再生 緑・自然環境保全のためのアクションコードの設定

【自然環境の保全・復元】

- 自然環境の修復と何も手を掛けない自然環境の維持・保全
- 人工建造物の修景・修復
- 茅ヶ崎海岸の潜在的な自然植生群落の復元

【自然海浜公園との融合】

- 自然環境と一体性のある土地利用の誘導
- 敷地内緑化の促進
- 自然海浜公園づくりに矛盾しない建築物や人工建造物のボリューム抑制と自然景観に配慮した景観の誘導

【緑・自然環境保全のためのアクションコード】

- 生態系に配慮したルールづくり
- 自然環境の形成・保全に向けたルールと体制づくり

安全・安心

人にやさしい空間づくりのために

国道 134 号南側における新たな居住者の抑制 防災・防犯・バリアフリーに配慮した海岸づくり

【防災・防犯】

- 未占有地の買い取り、借地等によるパブリックスペース化の促進
- 居住者・海岸利用者への災害の周知徹底（津波ハザードマップ）
- 海岸の自然植生・生態に配慮した街灯・防犯灯の設置
- 自然災害を未然に防止するため、国・県への予防対策の要望

【バリアフリー】

- 安全で安心な歩行者動線の確保
- 高齢者や障害者に配慮した自然海浜公園施設の設置
- バリアフリーの海水浴場づくり

交通環境整備

徒歩・自転車・公共交通を優先した交通環境づくり

地区内における自動車交通の排除と公共交通の利用促進 徒歩・自転車利用を主体とする交通ネットワークづくり

【駐車場】

- 漁港関係者等の必要最小限の駐車スペースの確保
- 来訪者用の駐車場は、基本的に国道 134 号北側に確保
- 徒歩・自転車及び公共交通機関の利用による駐車場容量の減少

【歩行者動線】

- 環境・景観に配慮した歩行者空間の形成
- 誰にでも優しいユニバーサルデザインへの配慮

【自転車動線】

- 自転車利用促進の環境整備
- パーク&サイクルライドやレンタサイクルシステムの整備

【広域交通ネットワーク】

- 環境負荷の少ない公共交通機関や自転車利用環境の向上
- 周辺の活性化を促進する広域ネットワークの形成